

 コミセンレポ —コミセン、和白5校区などの注目情報です—  
ピラティスダイエット教室 託児つきで今年も開催！

昨年開催し、好評でしたピラティスダイエット教室。今年も開催いたします！託児（※別途料金必要）もありますので、小さいお子さんをお持ちのお母さんたちもOKですよ。ぜひご参加ください！講師は理学療法士・ボディワークインストラクターのたがわりさん。ピラティスやダイエットの知識はもちろん、自らも子育て中のお母さんだった経験をお持ちですので、いろんなことを学べますよ。

お申し込みはコミセンわじろに直接お越しいただいて申し込むのもOKですし、電話またはメールでも受け付けています。昨年は定員、早めに埋まっちゃいました。人気講座です。お母さん仲間も誘ってみてくださいね！

開催日：6/21(金)、6/28(金)、7/12(金)、7/19(金)の全4回  
時間：13:00～14:30(受付12:45～) 会場：第2会議室  
料金：1回1000円 定員：毎回先着15名 託児：1人1回につき500円  
申し込み方法：直接受付にお越しいただくか、メール（uketsuke@wajiro.info）  
またはTEL（092-608-8480）でお申し込みください。



▲昨年のピラティスダイエット教室の様子。

 コミセン活用術 —私たちの施設を使って、もっと身近に  
ユニバーサルデザイン 誰でも使いやすく。

来館される利用者のみなさんに、心地よく使っていただけるように。コミセンわじろの設備や備品も、ユニバーサルデザインの視点でより良いものを導入しております。今日はその取り組みを、身近なところから紹介します。

この春、コミセンのお手洗いが使いやすくなるように、和式のものが新年度から洋式になりました。また設備の使い方の記述も、日本語だけでなく英語、中国語、韓国語の4ヶ国語となりました。海外からのお客様も、安心して使えます。誰でも快適にストレスなく使える施設をコミセンは目指しています。ぜひご利用ください。



お子さま用のイスがあります  
Baby rest inside 内設嬰兒座椅  
유아 전용의자가 있습니다



▲ベビーシートの説明も4ヶ国語。

▲多言語説明で利用も快適。

 コミセンわじろ  
WAJIRO Regional Community Center



公式HP facebook

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook [www.facebook.com/komisenwajiro](https://www.facebook.com/komisenwajiro)



コミセンわじろ季刊情報誌 wajico vol.25 2019年6月1日発行 [発行]福岡市和白地域交流センター コミセンわじろ [HP]<https://wajiro.info>



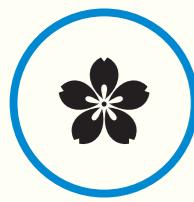
[ワジコ]  
*wajico*

vol. 25  
2019 Summer

pick  
up

わじろじまん  わじろ各校区に遺る「庚申信仰」の碑

わじろ元氣印  3世代交流！「和白二区グラウンドゴルフチーム」



地域文化

# わじろじまん

— 地域にある、次に伝えたい「誇り」をご紹介 —

庚申信仰の碑

わじろ各校区に遺る、信仰の跡

散歩したり通学したりしていると、道端や道の角、広場や神社の周辺などで古い石碑を見かけませんか。この石碑は、例えば大きな工事があったことを示す印だったり、記念碑、慰靈碑だったり、さまざま歴史や文化を遺すものです。今回はこの石碑にまつわる、過去の信仰を紹介します。

## 道端や神社にも。「庚申」の石碑

和白丘中学校に入っていく道の傍らにある「庚申堂」と刻まれた古い石碑。庚申は「こうしん・かのえさる」と読むそうで、干支、十干十二支(じっかんじゅうにし)の60の干支の中で57番目に回ってくる年や日のことを指し、近々の庚申の日は7月22日(月)を指します。この「庚申」という文字が入った石碑、調べたところ、わじろの5校区内にたくさん遺っています。



▲ 表紙の下和白の庚申堂(美和台)



和白東(高美台)の大神神社や、三苦の綿津見神社の境内、奈多の街かどなど。和白郷土史研究会発行の「ふる里のむかし・わじろ」掲載分だけでも、15を超える石碑がありました。これはどんな意味があるのか、地域のみなさんに教えていただきました。

## 神様に告げ口する？中国道教の信仰

そもそも地域には日本古来の「神道」と伝来の「仏教」以外にも、さまざまな宗教や風習が入ってきていました。中国伝來の「道教」もそのひとつで、その教え、信仰にあるのが「庚申待ち」というものです。人間の体の中には3匹の虫が居て、庚申の日の夜に天に昇って飼い主の悪事を大帝に告げ口する。すると、その報いとして飼い主の寿命を縮めてしまうとのこと。ただし虫たちは夜にしか抜け出せないため、庚申の日は徹夜をする…というのが「庚申待ち」「庚申信仰」の大筋です。この庚申の信仰は日本各地にも遺るものですが、廃仏毀釈の際に壊されたり、宅地や道路整備の際に除かれたり移動されたりした経緯もあるようです。

またこの「自分を守る」という意味が転じたのか、この庚申が守り神、危ないものを寄せ付けない「守護」の意味合いで使われていたそうで、例えば村と村の境には

「庚申塔」「庚申天」などと書かれた石碑が建っていましたり、60日に1度の庚申の日は、「庚申参り」という地域の方々が厄除けや無事をお願いする、という風習も残っていたそうです。

## 歴史を伝えることも、大切な地域の役目

美和台校区と和白校区で5月に行われた子ども健全育成事業「美和台の歴史探検隊(歴史ウォーキング)」。親子を中心とした参加者が訪れる歴史探訪コースの中にこの石碑が入っていることについて、同探検隊のみなさんに話を聞きました。「この庚申堂は、17世紀に福岡藩が使節のおもてなしをする相ノ島の接待殿への道、通称『殿様道』を守るために建てられたようですが、同時に周辺の主婦の信仰も集めていたそうです。地域に歴史を伝えるものが残っている、子どもたちにその意味や魅力を伝えることで、故郷となる地域への愛着、思い出を持って欲しいです。」

この方たちに聞きました！

(左)竹内ちづ香さん  
(中央)安武美穂さん  
(右)松原志保さん

歴史探検隊



▲表紙:下和白の庚申堂(1711年)(美和台) ①大神神社境内にある「庚申尊天(1718年)／庚申塔(1803年)／庚申登(1718年)」(和白東) ②相ノ浦前三叉路「庚申天」(和白) ③綿津見神社境内にある「庚申天」(三苦) ④南無青面金剛碑(奈多)紹介した他にも、石碑などが和白エリアに点在している。



地域団体

# わじろ元気印

— この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

和白二区グラウンドゴルフチーム 3世代交流スポーツ！

地域のみなさんが参加しやすいスポーツとして人気があるグラウンドゴルフ。和白二区のグラウンドゴルフチームは、ファミリーの部で東区大会3連覇を達成した強豪チームです。普段の活動について、チームの選手のみなさんに取材しました。

**Q チームについて教えてください。**

チーム名の通り、私たちは和白二区の住民によるグラウンドゴルフチームです。専用のクラブ、ボール、スタートマット、ホールポストを使って、広場や練習場などで行うスポーツです。合計打数の少ないチームの方が勝利します。校区には町内と同じ数のチームがあり、校区の大会などで試合をするなどして楽しんでいます。私はチームリーダーで、参加する子どもたちの世話、育成などを担当しています。(稲葉)

**Q 現在の活動について教えてください。**

グラウンドゴルフは一般、フリーの部(世代を問わない男女3名づつで6名)とファミリーの部(小学生2名、50歳までの世代で2名、そしてそれ以上で2名の6名)の2つの部があって、私たちはファミリーの部の出場です。(森藤)ゴルフですので、もちろんホールインワンもあります。狙つ



▲活動風景。選手のみなさんは、学校や仕事が終わった時間に指導を受けながら練習。

た通りにボールを入れたら、やっぱり気持ちが良いですね。スッキリします。(江口)

**Q 4連覇が楽しみですね！今後の活動などを。**

スポーツですから、出る以上は優勝したい。ファミリーの部は、やはり子どもの実力がものを言うので、小学生の2名の頑張り、実力に、優勝がかかっています。夏休みから練習を本格的に開始して、校区の大会が9月、東区の大会は10月に開催されます。区大会は20のチームが出場するんですが、今年も優勝を狙います！(稲葉)



▲平成30年度東区大会の優勝カップと賞状

(左)江口愛夏さん  
(中央)稲葉勝祥さん  
(右)森藤ななかさん

この方たちに聞きました！

**応援課だより** — 地域がつながる、盛り上がる活動を応援 —

健康体操 公民館で元気に健康促進！

最近は健康寿命を延ばす、健康増進を図るなど、より良い健康状態を目指そうという健康意識が高まっていますね。コミセンのトレーニングルームの利用者さんも自分の健康の維持・管理が目的の方が増えています。この流れを地域でも！コミセンのスポーツ指導員は和白、三苦など校区の公民館にお伺いして、健康教室の指導を行っております。内容は頭の体操になるレクリエーションから、椅子に座ったまま行える下半身や腹筋を鍛える、簡単に行えるトレーニングなどです。参加者の世代や目的に応じた活動を行います、地域の皆さんのが健康増進に役立てる活動、サポートします！



▲毎週水曜日に和白公民館で実施している「和みカフェ」での健康体操の様子。

ご相談やお問合せはコチラまで

☎ 092-608-8480

✉ support@wajiro.info

